

2025年1月期 第1四半期 決算補足資料

株式会社シーイーシー (9692)

2024年6月7日

2025年1月期 第1四半期經營成績

2025年1月期 第1四半期業績概要

- モビリティ・セキュリティが牽引し、売上高+6.3%、営業利益+4.2%
- 上期計画に対して、売上高50.7%、営業利益60.8%の進捗
- 受注状況は堅調、受注高+6.3%、受注残高+1.3%

2025年1月期 業績見通し

- 成長投資は概ね計画通り、VISION2030に向け基礎固めは順調
- 3月8日公表の業績予想より変更なし

株主還元

- 6月7日に30億円を上限とした自己株式の取得および今期内での消却を決議

連結経営成績

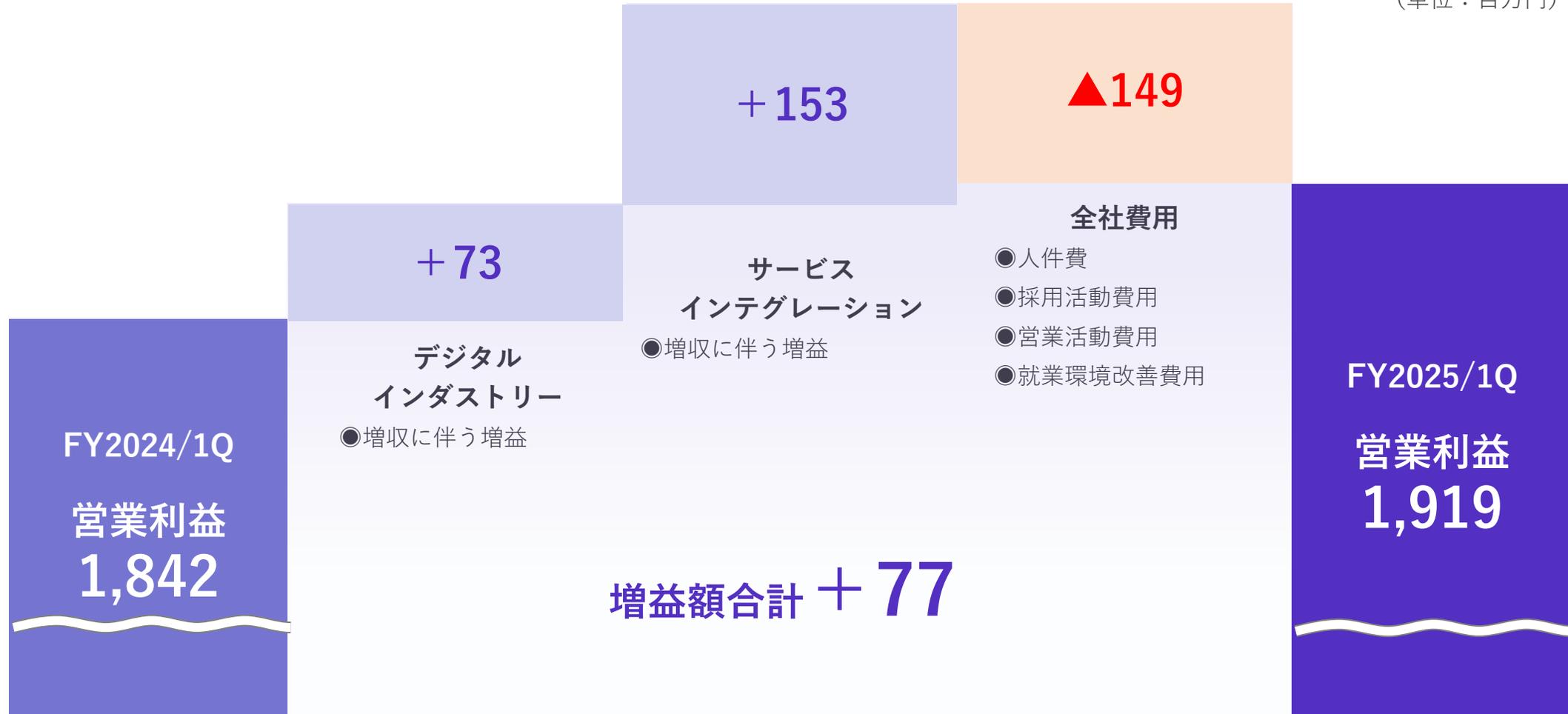
- DX需要増加に伴い、**注力事業・主力事業ともに計画どおり**に推移し**増収・増益**
- 売上高・利益とも**過去最高** 成長投資による**費用増**はあるが、**利益は増加**

(単位：百万円)

	FY2024/1Q	FY2025/1Q	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	13,222	 14,049	+ 826	+ 6.3%
売上総利益	3,534	3,820	+ 286	+ 8.1%
同率	26.7%	27.2%	—	+0.5pt
営業利益	1,842	1,919	+ 77	+ 4.2%
同率	13.9%	13.7%	—	▲0.2pt
経常利益	1,853	1,924	+ 71	+ 3.9%
同率	14.0%	13.7%	—	▲0.3pt
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,286	1,311	+ 25	+ 2.0%
同率	9.7%	9.3%	—	▲0.4pt

営業利益の主な増減要因

(単位：百万円)



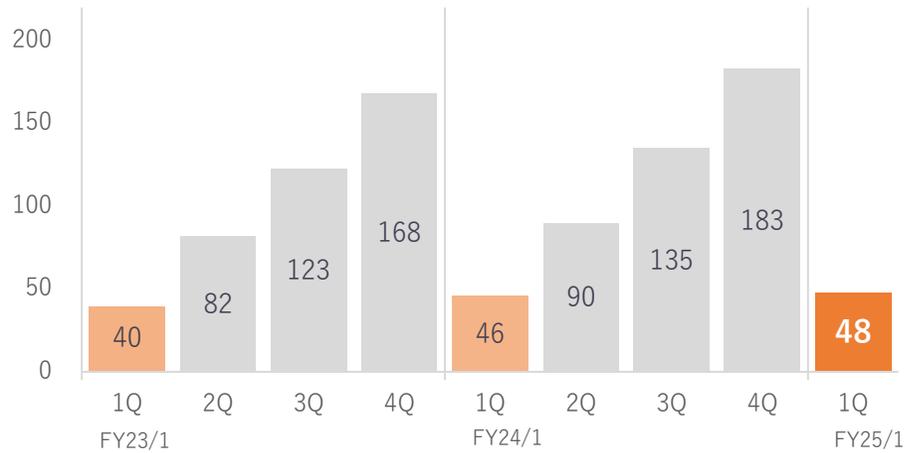
事業セグメント別業績

- デジタルインダストリーは、注力事業の**モビリティ**の伸長により**増収・増益**
- サービスインテグレーションは、注力事業の**セキュリティ**の伸長により**増収・増益**

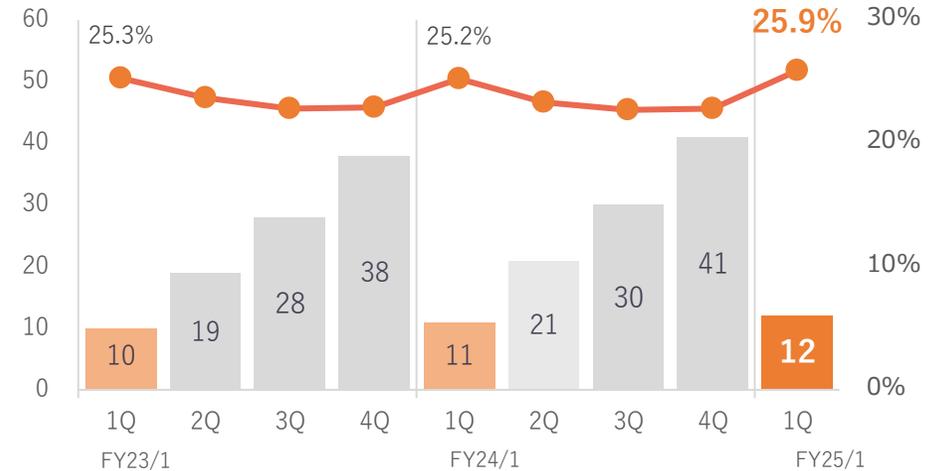
(単位：百万円)

	2024年1月期/1Q		2025年1月期/1Q		増減額	
	売上高	営業利益・率	売上高	営業利益・率	売上高 (増減率)	営業利益 (増減率)
デジタル インダストリー	4,642	1,171 25.2%	4,814	1,245 25.9%	+171 (+3.7%)	+73 (+6.3%)
サービス インテグレーション	8,580	1,668 19.4%	9,235	1,821 19.7%	+654 (+7.6%)	+153 (+9.2%)
全社費用	—	▲997	—	▲1,147	—	▲149
合計	13,222	1,842 13.9%	14,049	1,919 13.7%	+826 (+6.3%)	+77 (+4.2%)

■ 売上高 (億円)



■ 営業利益・同率 (億円・%)

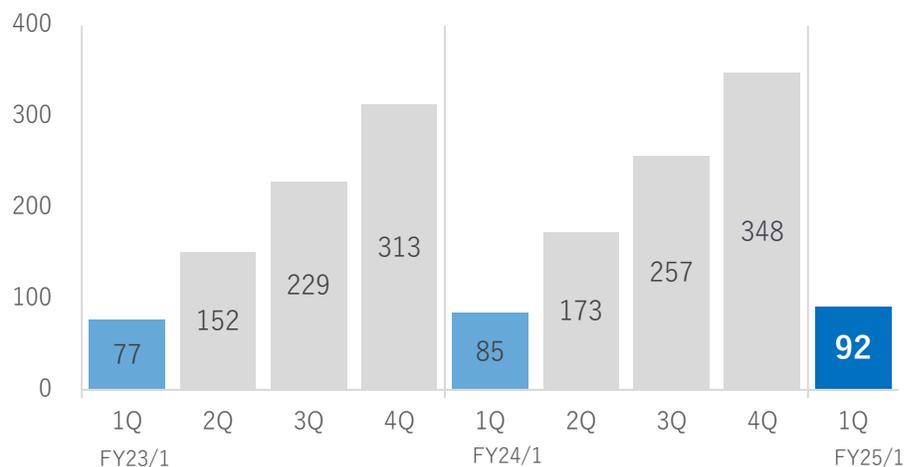


事業区分	売上高 増減率	利益 増減率	ポイント
スマートファクトリー			<ul style="list-style-type: none"> ・主要顧客の投資抑制を受けFA開発は前期比減も、生産システム開発は堅調 ・利益面ではコンサルティングを伴う開発支援業務が増加し増益
コネクティッドサービス			<ul style="list-style-type: none"> ・モビリティ関連のクラウド開発や自動車産業向けのビッグデータ分析が好調 ・利益面ではクラウド開発商談の増加により増益
中部サービス			<ul style="list-style-type: none"> ・主要顧客における基幹系(設計領域)のシステム開発案件が前期並み
西日本サービス			<ul style="list-style-type: none"> ・顧客システムのリプレースに伴うEOLサービスが伸長、物流ソリューション「LogiPull」が堅調 ・利益面ではEOLサービスが牽引し増益

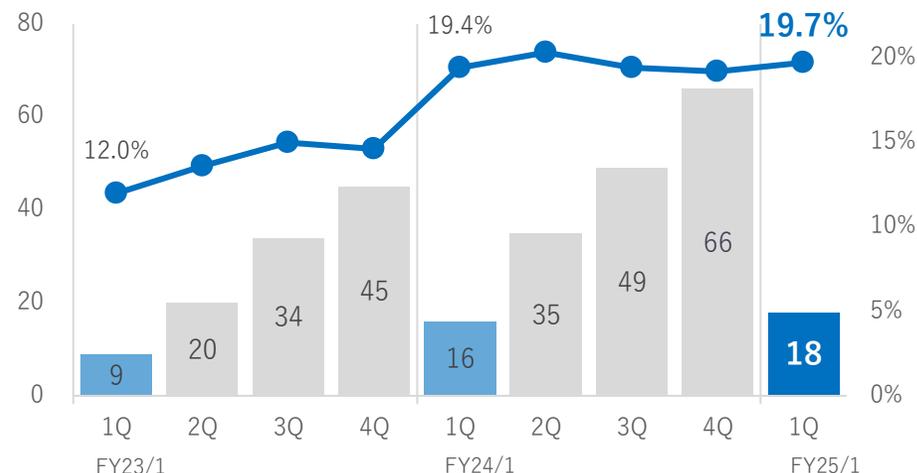
+10%以上
 +5~10%未満
 ±5%未満
 ▲5~10%未満
 ▲10%以上

サービスインテグレーション事業

■ 売上高 (億円)



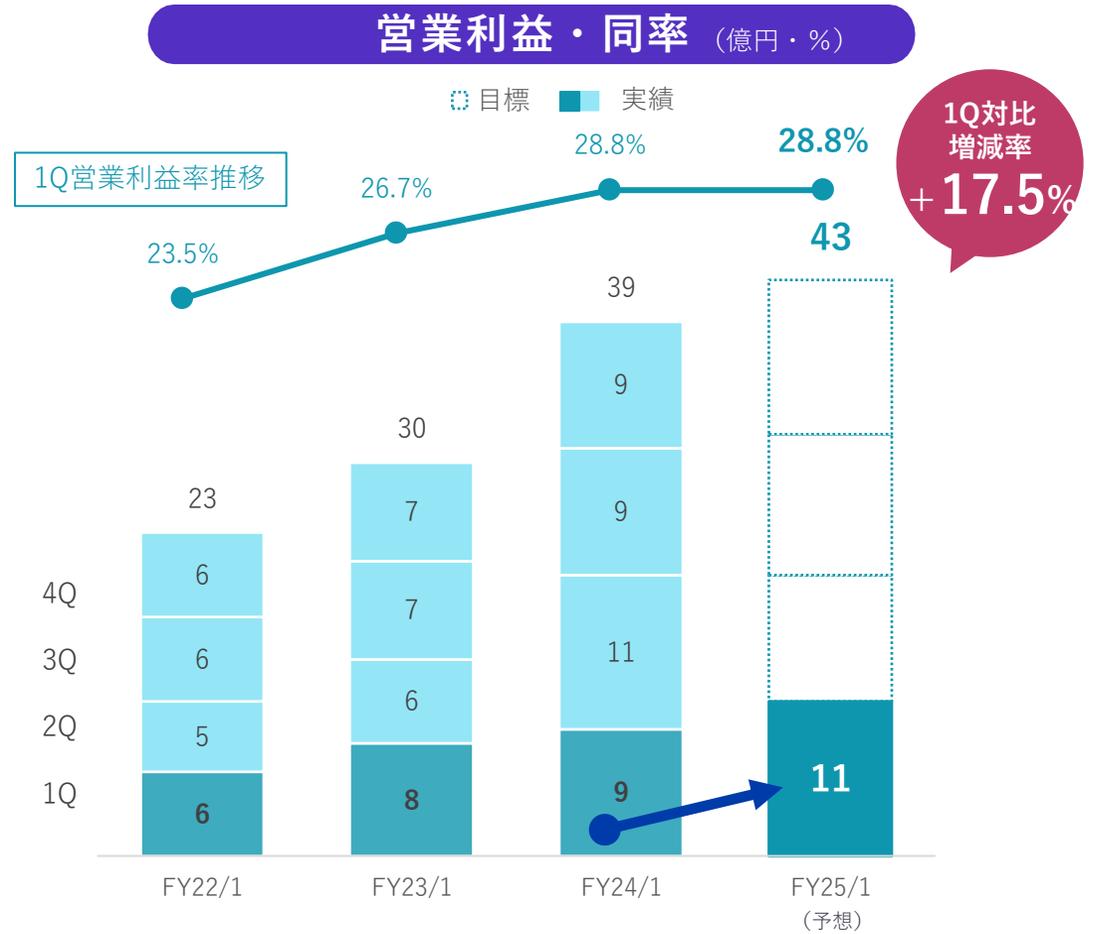
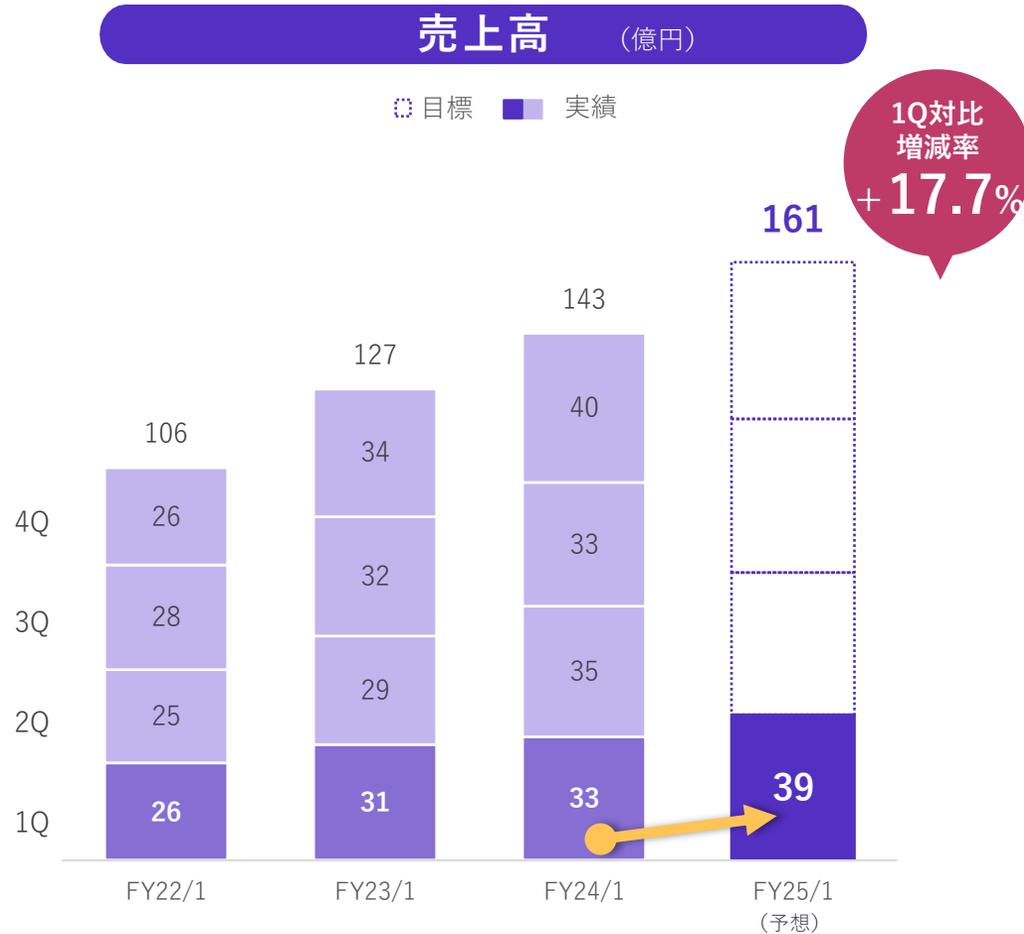
■ 営業利益・同率 (億円・%)



事業区分	売上高 増減率	利益 増減率	ポイント
サービスインテグレーション			<ul style="list-style-type: none"> ・マイクロソフト連携サービスはDX需要を背景に好調、マイグレーションサービスは堅調 ・主要顧客向けのシステム開発および保守案件が堅調
プラットフォームアーキテクト			<ul style="list-style-type: none"> ・ICTインフラ構築事業は、情報通信向けの運用・保守サービスが堅調 ・セキュリティ事業はサービス系(SOC)の伸長および製品系(SmartSESAME)が堅調
グループ会社			<ul style="list-style-type: none"> ・主要顧客向けのシステム開発商談が堅調

+10%以上
 +5~10%未満
 ±5%未満
 ▲5~10%未満
 ▲10%以上

■ 顧客のDX需要に沿ったICT利活用提案が奏功し、**増収・増益**



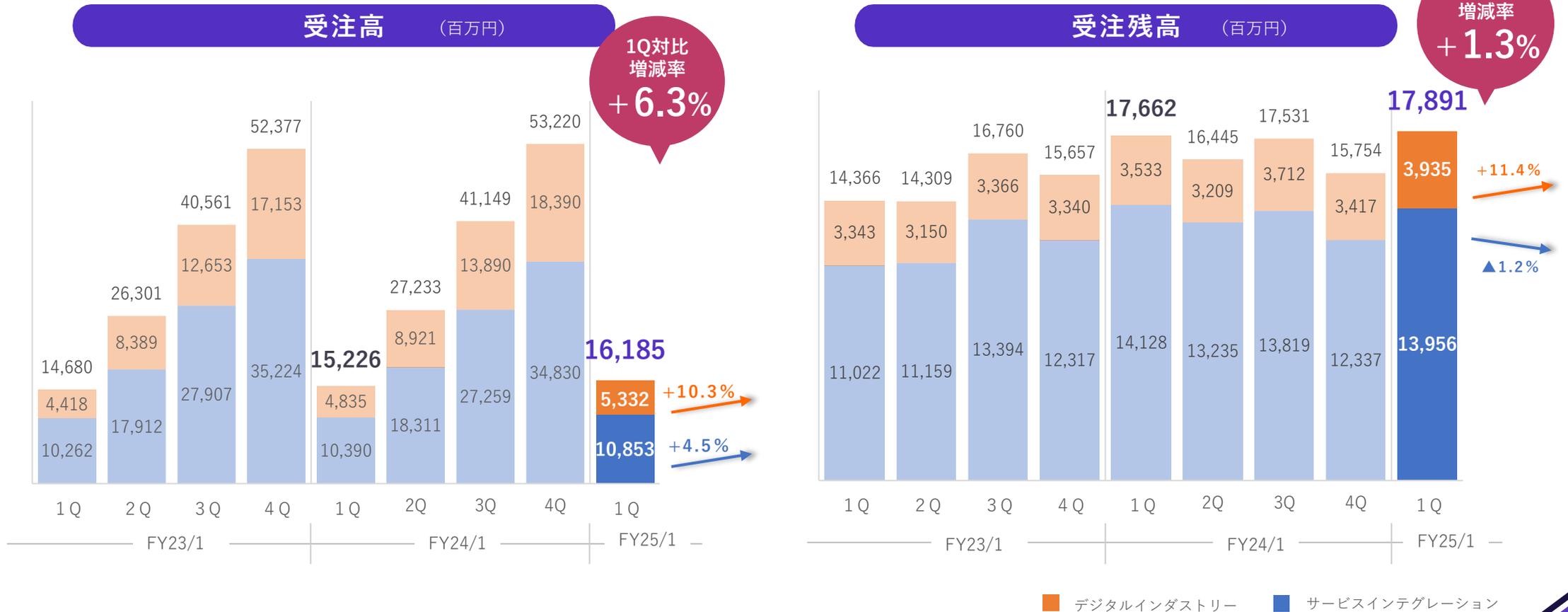
注力事業の進捗詳細

■ セグメント別の注力事業の伸び率では、**モビリティ・セキュリティ**が全体をリード

デジタルインダストリー	生産・物流ソリューション	売上高増減率 +11.2%	<ul style="list-style-type: none"> ・生産：主要顧客の投資抑制影響を受け、前期比減 ・物流：「2024年物流問題」を背景に、物流システム開発が伸長
	モビリティサービス	通期目標進捗率 23.2%	<ul style="list-style-type: none"> ・自動車産業向けのクラウド開発やビッグデータ分析が好調 ・BEV関連の車載制御ソフト開発が増加、車載ソフトウェア評価も伸長
サービスインテグレーション	マイクロソフト連携サービス	売上高増減率 +23.1% 通期目標進捗率 26.0%	<ul style="list-style-type: none"> ・ローコード商談が増加し、Dynamics 365に加えPower Platformが好調 ・生成AI（Azure OpenAI）サービスを展開し、上流工程からのコンサル商談が増加
	マイグレーションサービス		<ul style="list-style-type: none"> ・クラウド化・セキュリティ強化を目的としたマイグレーション商談が堅調 ・レガシーマイグレーションの引合いは増加、調査分析・PoC商談が増加
	セキュリティサービス		<ul style="list-style-type: none"> ・セキュリティ監視サービス（SOC）は通信・情報サービス業向けが伸長 ・自社製品（SmartSESAME）は自治体向けにPCログオンの製品拡販が好調
	DXクラウド基盤		<ul style="list-style-type: none"> ・2026年1月期からの商用化を予定 自社製品のクラウド化によるサブスク展開を目指す

受注高・受注残高の推移

- 好調なICT投資を背景に**受注高**は**過去最高**
- サービスインテグレーションは、前年1Qに獲得した自社製品(SmartSESAME)大型商談の反動による影響があるものの、**前年同期比増**



■ コネクティッドサービスおよびサービスインテグレーションが増加

デジタルインダストリー	スマートファクトリー	<ul style="list-style-type: none"> ・ 工作機械メーカーの投資抑制影響を受け、受注高は伸び悩み ・ 生産管理システムの開発支援が増加も、工場DX案件は受注リードタイムが長期化
	コネクティッドサービス	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自動車産業向けのクラウド開発やビッグデータ分析は引き続き好調 ・ BEV向け車載検証も増加
	中部サービス	<ul style="list-style-type: none"> ・ 主要顧客における基幹系システムの更新案件が増加
	西日本サービス	<ul style="list-style-type: none"> ・ 物流ソリューション「LogiPull」関連の受注は前期並み
サービスインテグレーション	サービスインテグレーション	<ul style="list-style-type: none"> ・ マイクロソフト連携はDynamics 365に加え、Power Platform案件が増加 ・ マイグレーションはクラウド移行案件が堅調、加えてシステム更改案件が増加
	プラットフォームアーキテクト	<ul style="list-style-type: none"> ・ ガバメントクラウド関連のリモート運用案件とセキュリティ監視サービス(SOC)が増加 ・ 自社製品(SmartSESAME)は大型商談の反動により減少
	グループ会社	<ul style="list-style-type: none"> ・ 主要顧客向けシステム開発が増加

業種別売上高

(単位：百万円)

	FY2024/1Q	FY2025/1Q	前年同期比		業種別のポイント
			増減額	増減率	
製造業 (構成比)	5,905 (44.7%)	6,420 (45.7%)	+514	+8.7%	【製造】 電機メーカー・自動車産業向け システム開発案件が堅調
通信・情サビ業 (構成比)	3,380 (25.6%)	3,697 (26.3%)	+317	+9.4%	【通信・情サビ】 大手キャリア向けの ICTインフラ構築案件が伸長
金融業 (構成比)	1,303 (9.8%)	1,175 (8.4%)	▲128	▲9.9%	【金融】 大口顧客の契約期間 満了に伴う減少
流通業 (構成比)	781 (5.9%)	879 (6.3%)	+98	+12.6%	【流通】 マイクロソフト連携ビジネス が増加
官公庁 (構成比)	736 (5.6%)	722 (5.1%)	▲13	▲1.9%	
その他 (構成比)	1,115 (8.4%)	1,153 (8.2%)	+38	+3.4%	
合計	13,222 (100%)	14,049 (100%)	+826	+6.3%	

貸借対照表

(単位：百万円)

	2024年 1月末	2024年 4月末	増減額	増減率	ポイント
流動資産	39,005	39,591	+585	+1.5%	【資産】増加 現預金の増加
うち現金及び預金	26,714	28,260	+1,546	+5.8%	
固定資産	12,385	13,017	+631	+5.1%	【負債】増加 賞与引当金の増加
総資産	51,391	52,608	+1,217	+2.4%	
流動負債	9,006	9,643	+637	+7.1%	【自己資本】増加 利益剰余金の増加
固定負債	1,597	1,575	▲22	▲1.4%	
自己資本	40,760	41,353	+592	+1.5%	
自己資本比率	79.3%	78.6%	—	▲0.7pt	

Appendix

紙のおもちゃを手軽に印刷 子育てアプリ (at Claps)

- ① ママ社員発案の**子育て支援アプリ**を開発
- ② ぬりえなど紙のおもちゃのプラットフォームを、**無償サービス**として展開
- ③ **協力企業は40社以上**、子育て世代を応援するサービスとして提供を開始
- ④ **DL数**はリリース2か月で**6000超**



TOPICS②：株式会社ASSOの株式取得



■株式会社ASSOの株式取得に関するお知らせ <https://www.cec-ltd.co.jp/news/2024/6737.html>

1. 株式取得の理由

ASSO社は、シーイーシーが成長領域と位置づける「モビリティサービス」および「セキュリティサービス」分野に関する技術・知見を有しています。今回、ASSO社の優秀なIT人材を迎えることは、シーイーシーグループの中長期的な企業価値向上に繋がると考え、全株式の取得を決定しました。

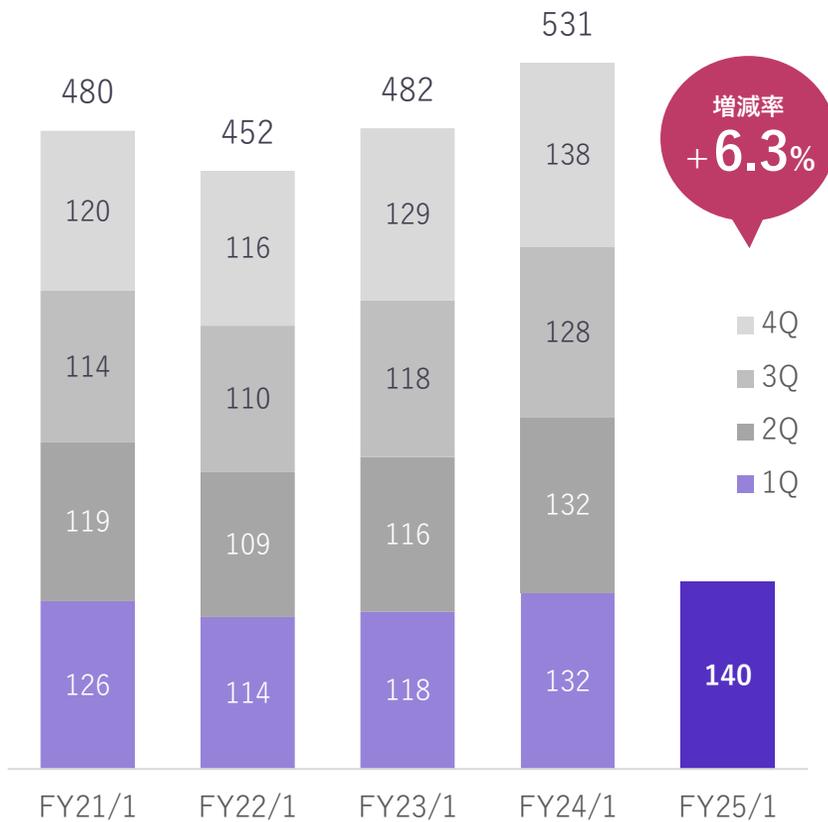
2. 株式会社ASSOの概要

所在地	〒252-8567 神奈川県座間市東原5-1-11
設立年月日	2003年6月
代表取締役社長	酒井 靖男
事業内容	ITソリューション、開発、運用・保守、インフラ構築、第三者検証、業務請負、教育事業
資本金	2,000万円

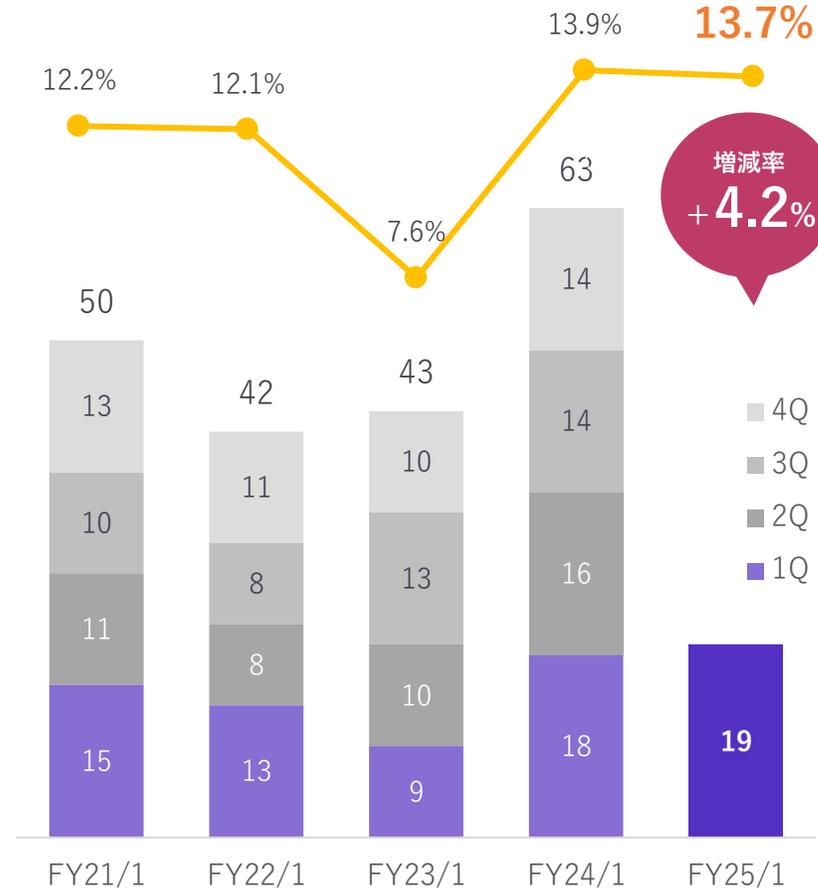
3. 株式取得日

2024年4月30日（火）

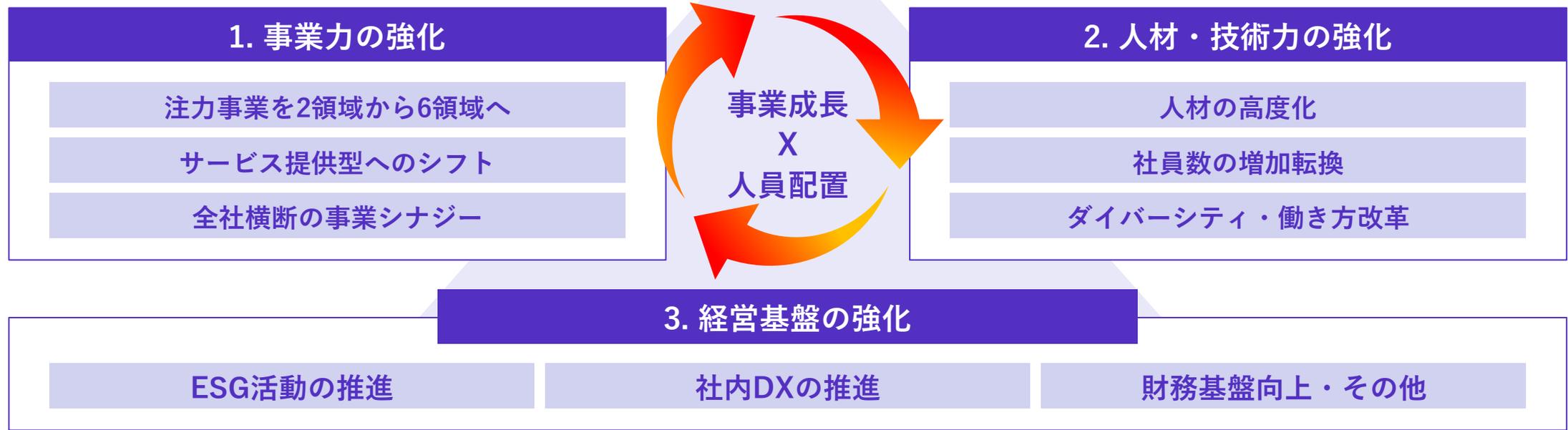
売上高 (億円)



営業利益・同率 (億円・%)



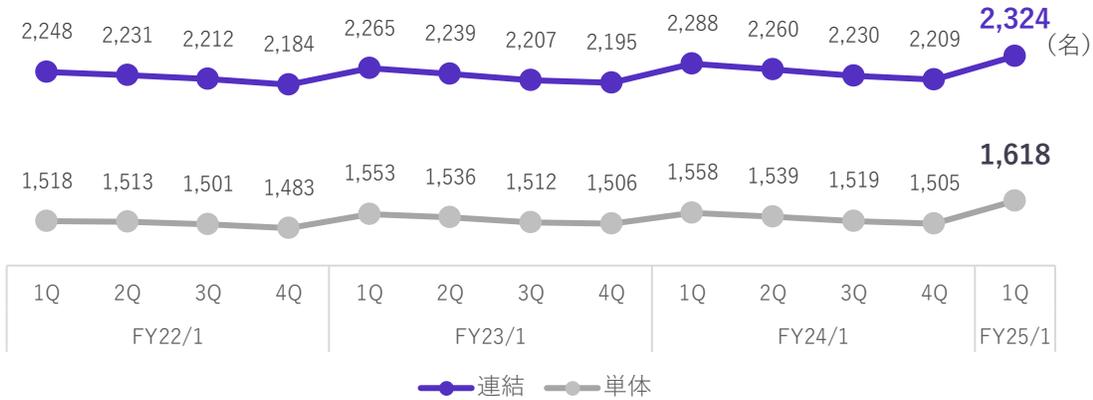
Vision 2025 「ICT技術で未来を創る企業」へ



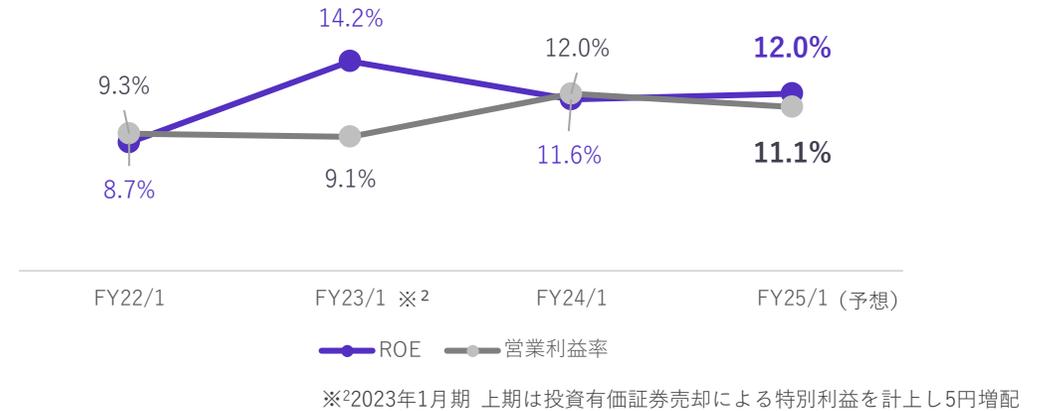
	売上高	経常利益	経常利益率	ROE・配当性向
経営指標の目標値	565億円	63億円	11%以上	ROE：12%以上 配当性向：40%以上

その他の指標

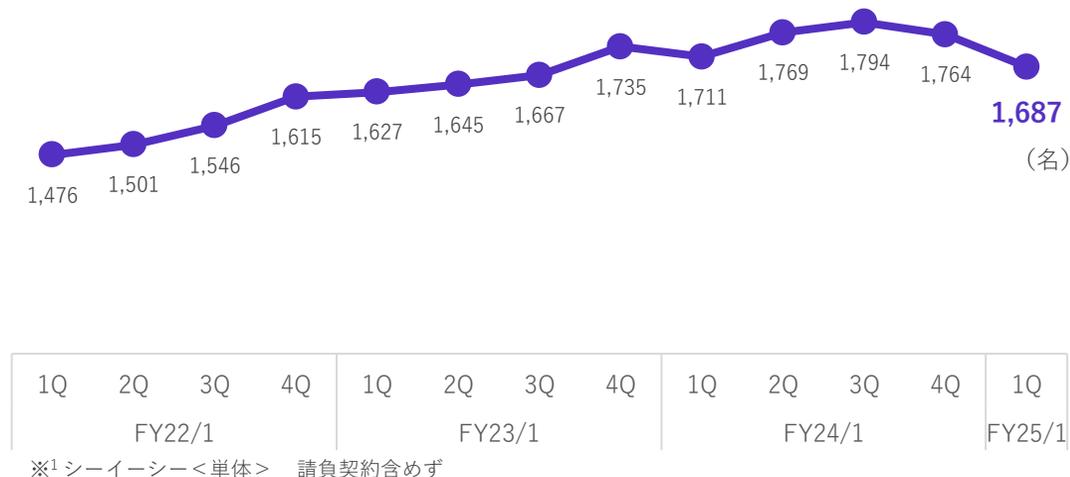
■ 従業員数の推移



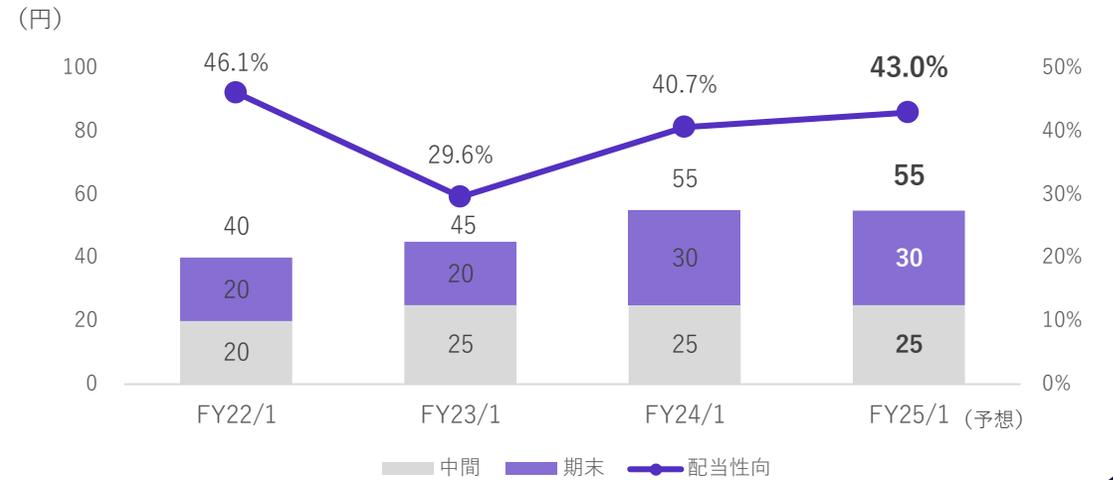
■ ROE・営業利益率推移



■ パートナー人数の推移 ※¹



■ 配当性向および配当金推移



名称	株式会社シーイーシー Computer Engineering & Consulting Ltd.
設立年月日	1968年2月24日
上場取引所	2022年4月（プライム市場） 2001年7月（東証一部）
資本金	65億8千6百万円
売上高	531億2千4百万円（2024年1月期）
各種許認可	■経済産業省システム監査企業台帳登録企業 ■経済産業省情報セキュリティサービス台帳登録企業 ■プライバシーマーク認定事業者11820032（13） ■JQA認定 ・品質マネジメントシステム ISO9001:2015（登録証番号JQA-1481） ・情報セキュリティマネジメントシステム ISO/IEC27001（登録証番号JQA-IM0007） ・クラウドサービス情報セキュリティマネジメントシステム ISO/IEC27017（登録証番号JQA-IC0040） ・ITサービスマネジメントシステム ISO/IEC20000（登録証番号JQA-IT0005） ・環境マネジメントシステム ISO14001:2015（登録証番号JQA-EM7701） ■電気通信工事業 国土交通大臣（般-4）第28700号 （許可年月日：2022年11月21日）

従業員数	2,330名（2024年4月1日現在）
連結子会社	8社
本社事務所	〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南1-5-5 JR恵比寿ビル
代表者	代表取締役社長 姫野 貴

事業内容

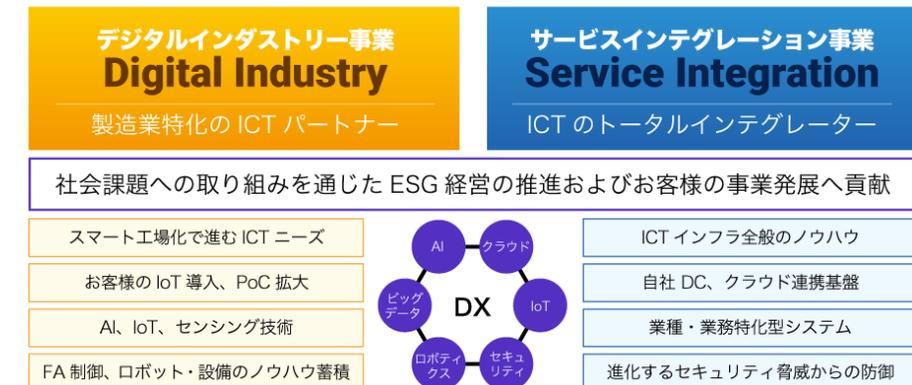
■デジタルインダストリー事業

製造業のお客様を中心に、業務の効率化や品質の向上、魅力ある製品づくりを支援するICTサービス・製品を提供

■サービスインテグレーション事業

企業・組織の業務改革・改善に必要な、ICTライフサイクル全般を支援クラウド、セキュリティ含むICTサービス・製品をトータルで提供

<サステナブルな社会実現に貢献する2つの事業>



【セグメント情報】 デジタルインダストリー事業

製造業特化のICTパートナー

	事業概要	強み
スマートファクトリー	<ul style="list-style-type: none"> ● 製造業の生産物流分野を対象とする 製品企画、製品開発・システム開発、保守、ソリューションサービス業務 	<ul style="list-style-type: none"> ● 工場現場の情報基盤 ● AI画像認識・検知 ● OT領域のノウハウ ● 自社製品のラインアップ
コネクティッドサービス	<ul style="list-style-type: none"> ● モビリティを中心としたIoTコネクティッド分野に関するコンサルティング・システム開発・保守運用、ソリューションサービス業務 ● 車載機器を中心とした組み込みソフトウェア開発に関する業務 ● 自動テスト、CI/CD構築などの品質ソリューションに関する業務 	<ul style="list-style-type: none"> ● クラウド/車両制御など専門知識を持つエンジニア ● モビリティサービスに関する開発知見やノウハウ ● 企画・開発・保守と対応できるワンストップ対応力
中部サービス	<ul style="list-style-type: none"> ● 自動車産業を対象とする技術情報部門(部品表・PDM・CAD)、企業情報部門(販売・ファイナンス・経理)、企業情報部門(人事・生産物流)向けのICTサービス全般 	<ul style="list-style-type: none"> ● 大手自動車メーカーとの繋がりや業務ノウハウ ● 創業期からの直接取引による信頼関係 ● 豊富な業務経験(部品表・生産管理・調達・人事・経理)からくるレガシーシステムの知見
西日本サービス	<ul style="list-style-type: none"> ● 関西・北陸エリアの業務SIおよびEOSソリューションを活用したSIサービスを提供 ● 物流・製造領域のIoT分野を中心とした商品の企画・開発・保守・運用業務・製品サービスの提供 ● FA/産業機器、医療ヘルスケア分野を中心としたシステム開発・検証・保守・運用・導入サービスの提供 	<ul style="list-style-type: none"> ● 物流ソリューションにおける顧客別カスタマイズ対応 ● 空港、製造工場などの特殊案件に対する実績

【セグメント情報】 サービスインテグレーション事業

ICTのトータルインテグレーター

		事業概要	強み
サービス インテグレーション	エンタープライズ	<ul style="list-style-type: none"> ● マイクロソフト社のDynamics 365、Microsoft 365、Azure等のクラウドを活用したコンサル・システム開発・保守運用業務 ● 官公庁、自治体向けソリューション・システム開発・保守運用業務 	<ul style="list-style-type: none"> ● SFA領域での実績、ノウハウ ● 官公庁、自治体向けクラウド開発の実績
	AXサービス	<ul style="list-style-type: none"> ● マイグレーションサービスを活用したICTモダナイゼーションに関するコンサルティング・システム開発・保守運用業務 	<ul style="list-style-type: none"> ● マルチ対応が可能、ワンストップ対応力 ● 豊富なノウハウ×自動化ツール×専門技術者
	ビジネスシステム	<ul style="list-style-type: none"> ● 銀行・保険・クレジットカード・証券・リースなど金融分野を対象としたシステム開発・保守運用業務 	<ul style="list-style-type: none"> ● 金融業務のノウハウを熟知した技術者 ● 開発から運用を含めた一気通貫の提案対応力
プラットフォーム	セキュリティ	<ul style="list-style-type: none"> ● 各種セキュリティサービス、セキュリティ機器の監視・運用業務 ● 認証技術を基盤としたオフィスセキュリティに関する製品開発・販売、ソリューションサービス、システム開発・保守運用業務 	<ul style="list-style-type: none"> ● 製品系:マルチメーカー対応、全国の販売チャンネルを保有 ● サービス系:マルチベンダー対応、対応監視範囲の広さ
	プラットフォーム	<ul style="list-style-type: none"> ● ICTシステムおよびクラウドサービスの企画検討から、設計・構築・移行・運用までライフサイクルマネジメント全般に関する業務 	<ul style="list-style-type: none"> ● ICTインフラの設計・構築・移行・運用までワンストップ対応力 ● マルチベンダー・マルチクラウド対応可能
	データセンター	<ul style="list-style-type: none"> ● データセンターサービス、クラウドサービスに関する業務 ● システムの運用設計・導入支援・運用管理サービスに関する業務 	<ul style="list-style-type: none"> ● エンジニア常駐による24H365D対応が可能 ● 100%グリーン電力採用
	グループ会社	<ul style="list-style-type: none"> ● ニアショア開発・構築・保守運用業務 ● 人材派遣サービス 	<ul style="list-style-type: none"> ● 大手メーカーとの繋がりや業務ノウハウ

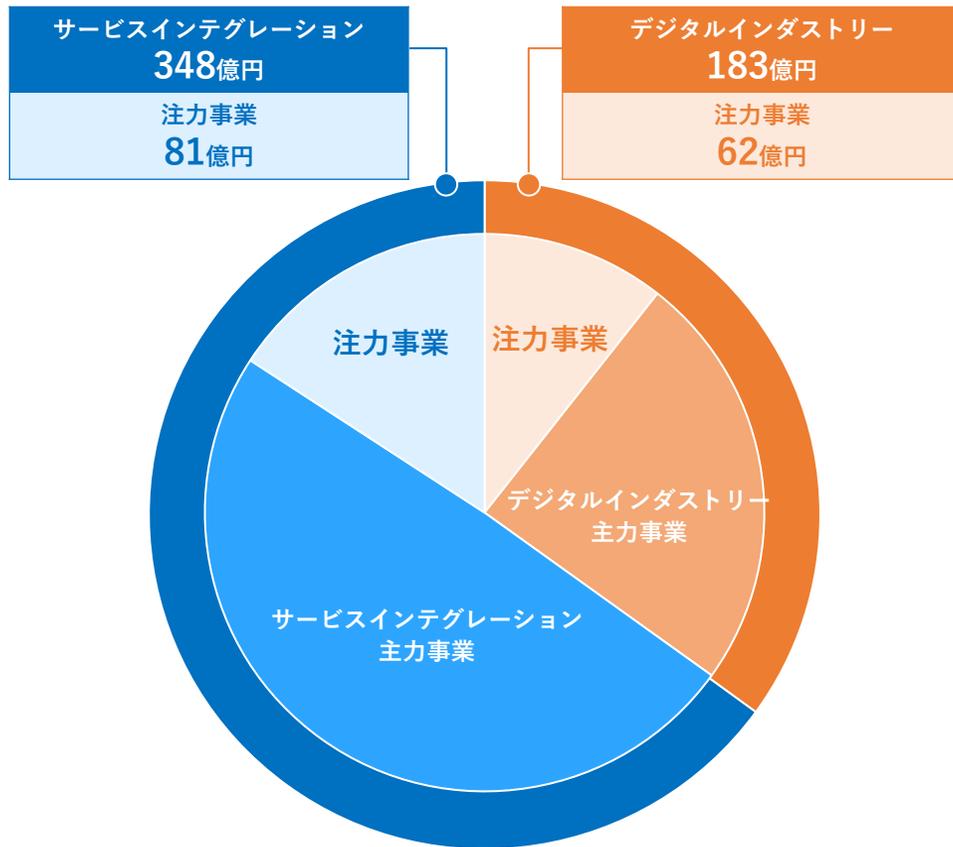
編入

編入

※2024年2月よりサービスインテグレーション事業の組織の再編成を行いました。

注力事業について（2024年1月期実績）

全社売上531億円



注力事業：独自の特長を生かした事業分野

事業分野	特長・ソリューション	説明
デジタルインダストリー	生産・物流ソリューション Visual Factory® LogiPull®	製造業向けの製品サービスに加え、物流ソリューション「LogiPull」を追加し、生産現場から物流までのデジタル化支援・DX戦略支援を行う
	モビリティサービス PlusLocation. SimuField ³ -SC	主に自動車産業のCONNECTED分野における車載／交通ビッグデータを活用したサービスを展開する
サービスインテグレーション	マイクロソフト連携サービス Convergent®	マイクロソフト社との連携ビジネスを推進、主にDynamics 365/Azure基盤の経営分析・マーケティングでDXを支援する
	マイグレーションサービス Re@nove リノーフ	レガシーICT刷新、クラウド移行やシステム・アプリ環境のDXを支援する
	セキュリティサービス CyberNEXT® SmartSESAME	ネットワークに繋がるICT要素をセキュリティの脅威から防御する製品群を保有し、セキュリティのコンサル・設計・構築・運用サービスを行う
	DXクラウド基盤 BizVision	クラウドプラットフォームに自社製品のアプリケーションを載せクラウド化を推進

- ✓ 本資料は、投資を勧誘することを目的として作成されたものではありません。
- ✓ 本資料に含まれる将来の業績に関する見通しは、日本経済や情報サービス産業の動向、その他本資料作成時点において入手している情報による判断および仮定により、算出しております。従いまして、予想に内在する不確定要因や今後の事業運営における内外の状況変化等により変動する可能性があることをご承知おきください。
- ✓ 本資料の記載内容は、当社の許諾を得ずに複製または転記、転載等を行わないようお願いいたします。

【お問い合わせ先】

株式会社シーイーシー

コーポレート統括本部 事業推進本部 経営企画部 IR担当

TEL : 03-5789-2442

コーポレート統括本部 管理本部 経理部 IR担当

TEL : 046-252-4111

E-mail : IR@cec-ltd.co.jp